

様式－2

農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

I 一般申請記載事項

<農地法第3条第2項第1号関係>

1－1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用
の状況

所有地		農地面積 (㎡)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (㎡)	
	自作地	(うち市外 ㎡)					
	貸付地	(うち市外 ㎡)					
		所在・地番		地目		面積 (㎡)	状況・理由
			登記	現況			
非耕作地					(うち市外 ㎡)		

所有地以外の土地		農地面積 (㎡)	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (㎡)	
	借入地	(うち市外 ㎡)					
	貸付地	(うち市外 ㎡)					
		所在・地番		地目		面積 (㎡)	状況・理由
				登記	現況		
非耕作地					(うち市外 ㎡)		

(記載要領)

- 1 「自作地」、「貸付地」及び「借入地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されているものの面積を記載してください。また、複数市町村にまたがる場合には、「農地面積 (㎡)」欄に市町村別の合計面積を括弧書きで記載してください。
- なお、「所有地以外の土地」欄の「貸付地」は、農地法第3条第2項第5号の括弧書き（疾病または負傷による療養等のため、一時的に貸し付けようとする場合等）に該当する土地です。
- 2 「非耕作地」には、現に耕作又は養畜の事業に供されていないものについて、筆ごとに面積等を記載するとともに、その状況・理由として、「賃借人〇〇が〇年間耕作を放棄している」、「～であることから条件不利地であり、〇年間休耕中であるが、草刈り・耕起等の農地としての管理を行っている」等耕作又は養畜の事業に供することができない事情等を詳細に記載してください。

1－2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

所在地	田	畑	樹園地	採草放牧地
作付け(予定)作物				
権利取得後の面積(m ²)				

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類					
確保しているもの	所 有					
	リース					
導入予定のもの	所 有					
	リース					
(資金繰りについて)						

(記載要領)

- 1 「大農機具」とは、トラクター、耕うん機、自走式の田植機、コンバイン等です。「家畜」とは、農耕用に使役する、牛、鶏等です。
- 2 導入予定のものについては、自己資金、金融機関からの借入れ（融資を受けられることが確実なものに限る。）等資金繰りについても記載してください。

(3) 農作業に従事する者の数及び配置の状況

① 権利を取得しようとする者が個人である場合には、その者の農作業経験等の状況	農作業歴 (年)
	農業技術修学歴 (年)
	そ の 他 ()
② 世帯員等その他常時雇用している労働力 (人)	現在： 人 (農作業経験の状況：)
	増員予定： 人 (農作業経験の状況：)
③ 臨時雇用労働力 (年間延人数)	現在： 人 (農作業経験の状況：)
	増員予定： 人 (農作業経験の状況：)

④ 配置の状況

（所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合に、市町村別に記載してください（隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください）。なお、「住所地、拠点となる場所など」は、市町村名を記載してください。）

農地の権利を有する市町村名	農作業従事者の氏名	従事者の住所地、拠点となる場所等

⑤ ①～④の者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

平均 k m、 約 分

（４）農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙１に記載し、添付してください。）

（５）その他の考慮すべき事項

（記載要領）

「その他の考慮すべき事項」には、例えば、遠隔地に転居する予定の有無や、在留資格の更新等の見込みなどの考慮すべき事項があれば記載してください。

＜農地法第３条第２項第２号関係＞（権利を取得しようとする者が農地所有適格法人である場合のみ記載してください。）

２ その法人の構成員等の状況（別紙２に記載し、添付してください。）

＜農地法第３条第２項第３号関係＞

３ 信託契約の内容（信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載してください。）

＜農地法第３条第２項第４号関係＞（権利を取得しようとする者が個人である場合のみ記載してください。）

４ 権利を取得しようとする者又はその世帯員等のその行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況

（「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の２親等内の親族をいいます。）

農作業に従事する者の 氏 名	年齢	主たる 職 業	権利取得者との関係 (本人又は世帯員等)	農作業への 年間従事日数	備 考

（記載要領）

備考欄には、農作業への従事日数が年間 150 日に達する者がいない場合に、その農作業に従事する者が、その行う耕作又は養畜の事業に必要な行うべき農作業がある限りこれに従事している場合は○を記載してください。

